



2017 年 11 月 22 日

各 位

会 社 名：株式会社ツクイ
代表者名：代表取締役社長 津久井 宏
(コード番号：2398 東証第一部)

当社連結子会社のコーポレートベンチャーキャピタルファンド の設立に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社ツクイキャピタル（本社：東京都港区、以下「ツクイキャピタル」）は、ネクストシフト株式会社（本社：鳥取県八頭郡、以下「ネクストシフト」）と共同でベンチャーキャピタルファンド「ツクイ・ケアテック投資事業有限責任組合（以下「ファンド」）を 2018 年 1 月に設立することを発表いたしましたのでお知らせいたします。

詳細につきましては、添付のニュースリリースをご参照ください。

(添付資料)

株式会社ツクイキャピタル ニュースリリース

「ツクイキャピタル、ネクストシフトと共同で介護・福祉・医療に特化した
ベンチャーキャピタルファンド「ツクイ・ケアテック投資事業有限責任組合」を設立」

以 上

報道関係各位

2017 年 11 月 22 日

ツクイキャピタル、ネクストシフトと共同で 介護・福祉・医療に特化したベンチャーキャピタルファンド 「ツクイ・ケアテック*投資事業有限責任組合」を設立

株式会社ツクイ（本社：神奈川県横浜市、以下「ツクイ」）の連結子会社である株式会社ツクイキャピタル（本社：東京都港区、以下「ツクイキャピタル」）は、社会的インパクト投資や起業家育成を行うネクストシフト株式会社（本社：鳥取県八頭郡、以下「ネクストシフト」）と共同で、ベンチャー企業等向けに投資を実施する「ツクイ・ケアテック*投資事業有限責任組合」を 2018 年 1 月に設立することとなりました。

*ケアテックとは、Care（介護・福祉・医療）と Technology（技術、テクノロジー）からなる造語です。

当ファンドはツクイキャピタルからの出資の他に、金融機関等の外部の投資家からも資金を調達し、ファンド総額は 10～20 億円を目途としております。

介護・福祉・医療業界においては、IoT、AI、ロボット等を活用した生産性の向上や、業務負担の軽減等が課題となっております。一方、ベンチャー企業側においては、商品開発における事業会社との連携の機会や、当該分野に知見のある投資家を求めている状況にあります。

当ファンドは、介護・福祉・医療に関連する IoT、AI、ロボット等の開発を行うベンチャー企業等の発掘・投資を行うことで、先進技術の情報取得や新サービスの開発等、グループの事業シナジーの創出を図り、これらの課題解決を業界に先駆けて取り組むことを目的に設立するものであります。

ツクイキャピタルは、ツクイがこれまでに培った介護のノウハウを活かし、ネクストシフトとベンチャー企業等との連携を通じたイノベーションの創出を支援してまいります。

【ファンドの概要】

名 称：ツクイ・ケアテック投資事業有限責任組合

設 立：2018 年 1 月（予定）

運用総額：10～20 億円（目途）

運用期間：2018 年 1 月から 10 年間

投資対象：介護・福祉・医療に関連する IoT、AI、ロボット等の開発を行うベンチャー企業等

【株式会社ツクイキャピタル】

所 在 地：東京都港区三田三丁目 9 番 7 号

事業内容：車両リース事業、各種福祉機器等リース事業、金融業務等

資 本 金：1 億円

株主構成：株式会社ツクイ 100%

【ネクストシフト株式会社】

所 在 地：鳥取県八頭郡八頭町門尾 313

事業内容：社会的インパクト投資（貧困、教育、福祉、環境といった社会問題の解決をしながら、収益を求める新しい投資手法）、起業家育成事業

資 本 金：9,550 万円

株主構成：経営陣、株式会社鳥取銀行、株式会社山陰放送、とっとり地方創生ファンド投資事業有限責任組合、谷家衛、他

以 上

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ツクイ IR・広報部 渡邊・杉浦 電話：045-842-4193